

2025年 9月23日

お客様各位

日本車輛製造株式会社
建設機械本部 サービス部

フレックスカップリング連結ピン点検案内について

謹啓

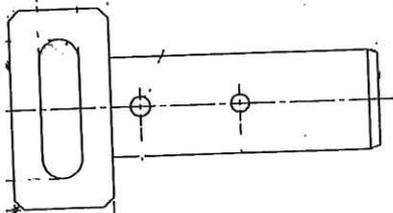
貴社、益々御清栄の段、お慶び申し上げます。又、毎々格別なお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、首題の件につき、弊社製の障害撤去機において、フレックスカップリング連結ピンの持ち手破損事例が発生しました。本事象の紹介を行うとともに注意点についてご案内します。

お客様各位におかれましては、下記の事象紹介及び注意点を確認頂いたうえて、安全作業の参考資料としてご活用下さいませようお願い申し上げます。

当該箇所はピンの取り扱いや施工条件によって持ち手溶接部の破損に至る可能性があるため、点検推奨をお願いします。

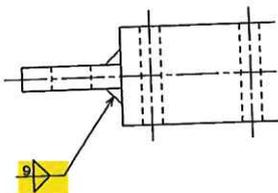
対象機種：DHR70-8、DHJ-45(障害撤去仕様)、DHJ60-3(マルチ仕様)



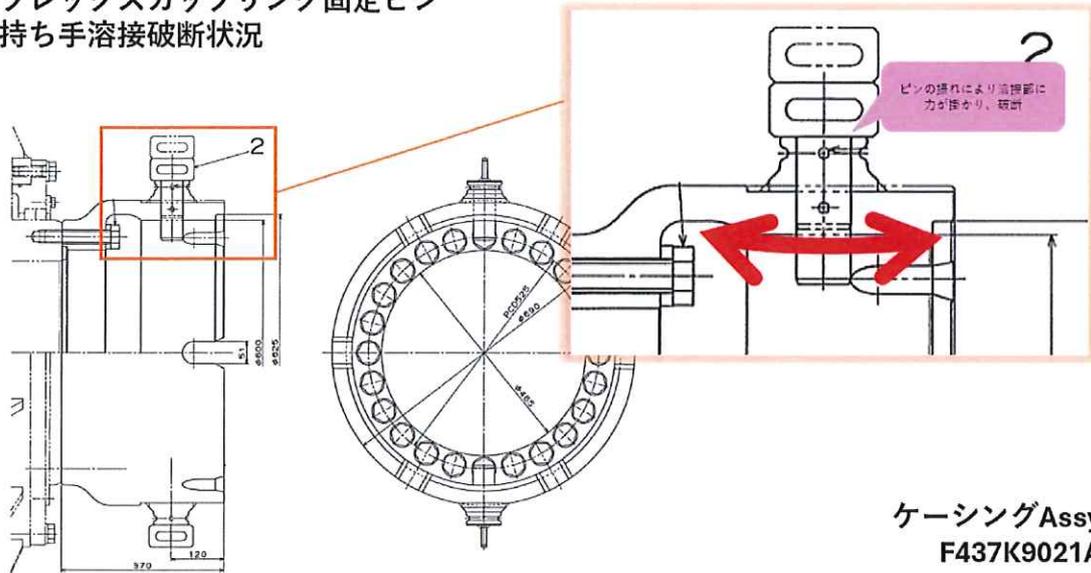
点検方法

目視、カラーチェック等にて、持ち手溶接部に亀裂がないことを確認する。

亀裂等ある場合は補修を行い、ピン自体に損傷が見られる場合はピンを交換する。



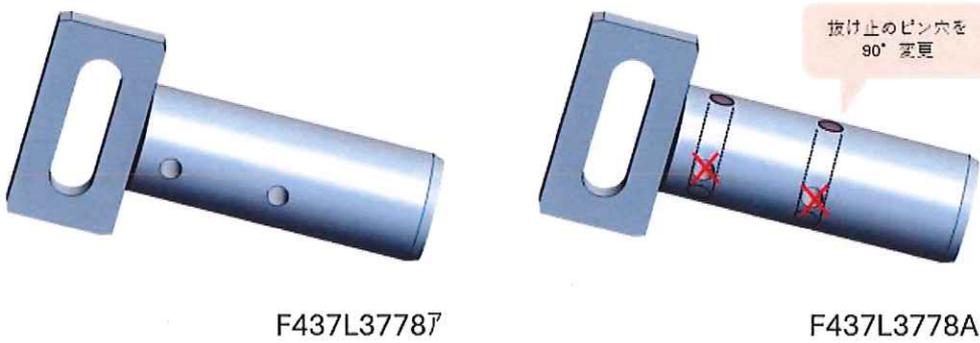
フレックスカップリング固定ピン
持ち手溶接破断状況



ケーシング Assy
F437K9021A

以下の号機より後の号機はβピン方向が変更になっています。

DHR70-8: [R7001]、DHJ-45 [A4556]、DHJ60-3 [AE0008]



F437L37787

F437L3778A

敬具

日本車輛 HP 安全インフォメーション

<https://www.n-sharyo.co.jp/business/kiden/safe.html>